

私たちのまちを知らう！

## 城東区通信

城東通信

## ★ 城東区のきらり★ヒト

区内出身のきらり輝く活躍する★人を紹介します。



## きらり★ヒト

たかじ りょうた  
高司 涼太さん  
[城東区出身 現在は東京で  
プロダンサーとして活躍中]

この度、プロダンサーとして活躍中の高司 涼太さんにアンケートにお答えいただきました。

## Q1 ダンスを始めたきっかけはなんですか？

A 5歳くらいの頃、母に連れて行ってもらった知人の通うスタジオの発表会を観たことです。

## Q2 これまでの経歴や実績を教えてください

A 小中学校時代は色々なコンテストや大会に出場し、たくさん賞をいただきました。高校卒業後、ダンスを学ぶためロサンゼルスに渡米。留学中、ジャネット・ジャクソンのオープン・オーディション四次審査ほどを通過し最終選考まで残りました。オンライン上で、本人にダンスを見てもらえたことが、すごく自信に繋がりました。その他きゅーぱみゅぱみゅ、MISIA等のライブやミュージックビデオ、Amazon Primeオリジナル番組「ザ・マスクド・シンガー」、東京2020大会パラリンピックの閉会式等に出演しました。

## Q3 苦労したことや、それを克服したエピソードを教えてください

A 思い悩んだ時期は、一番の理解者である母を亡くした22歳の頃。結果次第でダンスを止めようと思い、実力試しにイベントに参加。残念な結果でしたが、結果を出すまで挑戦したいと思うようになりました。2019年には念願達成！「あの時自分を信じて突き進み、夢を叶えたから大丈夫！」と思える素晴らしい経験となりました。

## Q4 城東区に対するイメージを教えてください

A アメリカに行くまでの約20年間で城東区で育ちました。やはり自分の故郷だと感じる場所です。

## Q5 城東区民の方にメッセージをお願いします

A 自由な自己表現のダンスは、老若男女どんな人でも楽しめる素晴らしいもの。いつか城東区の皆さんに直接ダンスの楽しさを教えられる機会があればと思います。活躍を見てもらえるように頑張ります！



「HAISAI 2010」  
全国決勝大会にて優勝

アメリカにて「Monsters of HipHop Show 2019」に出演  
左から4番目が高司さん

11月4日(木)訪問

## シリーズ 企業訪問



城東区×SDGs



城東区役所を含め企業でも、SDGsに取り組んでおられます。

そこで、城東区内にある企業を訪問し、SDGsに関する取組を伺っていきます。

## 【牛乳石鹸共進社】

初回は、赤い箱に牛のマークでお馴染みの「牛乳石鹸共進社株式会社(本社所在地：城東区今福西)」様を訪問しました。

会社の創業は1909(明治42)年。100年を超えて事業継続されており、明治・大正・昭和・平成・令和時代を経てきた長い歴史があります。現在の従業員数は約370名、製造工場は鶴見区にあります。ご存知かもしれませんが、固形せっけんでは、国内シェアはトップを誇っています。

同社では、SDGsの趣旨に即したせっけんの製造・販売を行っておられます。また、子育て支援活動では、住民と交流を深めながら、風呂育(風呂文化を通しての子どもの育成)や手洗い啓発に取り組んでおられます。

当区は同社から、ひたくり防止カバーのほか、記念行事に際してせっけんを提供していただいておりますが、引き続き、「住んでよかったと思えるまち」をめざして連携を深めてまいります。



左から区長、吉本専務、岡崎部長、広報担当の田原さん

第20回 10月21日(木)

## 大東区長の 城東めぐり



城東区×SDGs

## すみれ・花フレンズの皆さんと



今回は、董憩の家を訪問させていただきました。地域名のすみれの名を大切にし、すみれがいっぱい咲く地域にしたいとの思いから、世代を超えた交流を深め、コミュニティの場を提供しようと10年前に「すみれ・花フレンズ」が結成されました。これまで地道に活動を続けてこられ、これまでの歴史をたどった写真を拝見させていただくとともに、皆さんと意見交換をさせていただきました。

※意見交換会のようなすは、城東チャンネルからご覧いただけます。

城東チャンネルとは… 区長が週1回以上、旬の情報をお届けしているYouTubeのチャンネルです。ぜひご視聴、チャンネル登録をお願いします！



## 地域活動協議会 だより

## 「“2021年敬老の日”アンケート」

～「住みよいまちに」を学生ボランティアが応援～

鳴野地域活動協議会ではコロナ禍で敬老会が行えなかったため、敬老のお祝い品を配布する際に「“2021年敬老の日”アンケート」も配布し、高齢者の方が日常生活や普段から困っていることなどについてご回答いただきました。その結果、対象者2,617名に対して2,032件の回答が！予想より多い回答に地域の皆さんも驚かれたそうです。アンケート集計に高校生や大学生にも声をかけたところ、19名の「学生ボランティア」が集まりました。

鳴野地活協では高齢化する地域運営、次世代の担い手発掘・育成について検討した結果、今回の取組みが実現しました。敬老会事業に対して若い力が動いてくれたことは、地域にとってうれしいことでした。コロナ禍で事業が中止や延期という状況が続いている中、コロナ明け、withコロナ

まちづくりセンターでは、地域活動協議会を支える町会加入を呼びかけています。

問合せ：城東区まちづくりセンター(放出西1-9-7 放出西会館内)

☎ 6167-9900 FAX 6167-9901



各地域からFacebookで  
情報を発信しています。



城東区×SDGs

の時代において、若い力が躍動してくれるように地域も前を向いて考えておられます。今回、鳴野地活協、鳴野校下社協、城東区社協より、学生ボランティアに進学や就職活動などに役立つよう「参加証明書」が交付されました。鳴野地域、さらには城東区が住みよいまちになるように、その想いが引き継がれていくことを願ってやみません。今回のアンケート集計結果からは、鳴野地域の高齢者の現状を知ることができ、より良い地域にするために、大いに活用され実を結んでゆくことでしょう。

